

# モノづくり革新セミナー

## AI・IoT時代におけるマスターデータ(BOM)の重要性と先進的な情報活用法について

- ・愛知時計電機様EObjects導入事例
- ・マスターデータ (BOM) 重要性と構築/解説
- ・先進原価管理システム紹介
- ・最新BI技術によるマスターデータ活用法

【開催日時】 2019年**1月17日** (木) 13:30~17:00 (受付開始 13:00)

【開催会場】 アシスト中日本支社 (名古屋インターシティ 4F)

参加費無料 | 事前登録制

### ご挨拶

昨今、製造現場を取り巻く環境要因が大きく様変わりし、多くの企業ではIoTなど製造現場のデータをいかに分析し活用するかが自社の競争力向上につながるポイントになります。本セミナーでは、多くの製造業で取り組まれているコスト削減、生産性、品質向上につながるデータ活用実践事例をご紹介します。

### 日時

2019年**1月17日** (木)  
13:30~17:00 (受付開始 13:00~)

### 会場

株式会社アシスト 中日本支社  
名古屋市中区錦1-11-11  
名古屋インターシティ 4F  
(地下鉄東山線：伏見駅10番出口地下直結)  
TEL：052-232-8211

### 申込方法

Webからお申し込みください。  
※以下フォームの「お問い合わせ内容」欄に「1/17セミナー申込み」と入力ください。

<https://class.smktg.jp/public/application/add/32>

### 詳細

<https://www.class.co.jp/information/6348/>



# AI・IoT時代におけるマスターデータ(BOM)の重要性と先進的な情報活用法について

日時：2019年1月17日(木) 13:30-17:00

会場：アシスト中日本支社

13:30~13:40

ご挨拶

13:40~14:40

## マスターデータの一元管理による、リアルタイム進捗管理・リアルタイム納期回答の実現事例

ECObjects  
お客様事例

愛知時計電機株式会社 管理本部 情報管理室 室長 玉澤 威 様

流体計測機器トップメーカーの愛知時計電機様は私たちの暮らしに欠かせないガスメーター、水道メーターを基盤事業としています。当時22年経過し老朽化していた生産管理システムを刷新し、仕様・製造・在庫・原価情報といったマスターデータの一元管理による、リアルタイム進捗管理・リアルタイム納期回答を実現した事例についてご紹介頂きます。

14:40~15:25

## モノづくりデータの有効活用を推進するマスターデータに求められる要件とは？

株式会社クラステクノロジー 営業開発本部

AI・IoT時代においては、取得した情報をいかに活用できるデータとして資産化し、マスターデータとして取り込み、活用できるかがポイントとなります。マスターデータ=BOM (Bills of materials) の重要性とその構築、活用法、それを実現するECObjectsについてご紹介いたします。

15:40~16:20

## モノづくりデータを活用した製造業の先進原価管理システム(PrimeCOA)とは？

ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 原 秀樹 氏

ECObjects/PrimeCOAは、「儲かる工場への進化」をコンセプトに開発した原価・業績管理システムです。儲けを生み出す指標"利益ポテンシャル"で、エンジニアリング・チェーン・マネジメントの実行状況を可視化します。本セッションでは、なぜ利益ではなく"利益ポテンシャル"なのか、これからの時代に求められる原価管理システムとは何か？を解説します。

16:25~17:00

## テクノロジーが現場を変える！最新BI技術によるマスターデータ活用法

株式会社アシスト 中日本支社 情報活用基盤技術部 鏡谷 聡美 氏

Qlik Senseは、従来からの特長である連想技術に加え、新たに拡張知能 (Augmented Intelligence) も盛り込まれ、ますますパワーアップしてきています。ECObjectsで保持しているマスターデータをはじめとしたモノづくり関連データを、Qlik Senseを使って有効活用する方法を、ご提案します。

セミナー詳細

<https://www.class.co.jp/information/6348/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。プログラム内容は都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報はWebにてご確認ください。※ご提供いただく個人情報は、「本セミナーの管理・運営」、「申込者に対する各営業のフォローの為」に共催・協賛各社が必要な範囲で利用し、法令に格段の定めがある場合を除き、その他の第三者へは開示・提供致しません。

お問い合わせ

株式会社クラステクノロジー 中部事業所 TEL : 052-229-0127 E-Mail : ct-seminar@class.co.jp